

## 子どもの認知発達と学校適応に関する研究（認知発達研究）の協力者募集について

就学前に、お子さんの発達面を把握するために、知能検査や社会性などを見る質問紙検査など、発達検査などが実施されます。その結果は、その後どのような困難が生じるのか予測し、支援ニーズを特定化するために活用されます。しかし、知能検査や発達検査の結果が、就学後の子どもの困難や適応と関連するのにはあまりよくわかっておりません。そこで本研究では、就学前のお子さんに発達検査等を実施し、さらに小学校に就学した2年後以降に再度、発達検査等を通して調査できればと考えております。

この研究で明らかにしたい事は、就学前の検査結果で、どのくらい就学後の適応や困難を見立てられるかということで、研究結果をもとに、われわれ支援者や心理士が正しく発達検査を用いて、子どもの支援に寄与できるように目指すものです。

また、北海道大学教育学研究院附属子ども発達臨床研究センターにて、[研究協力者の方々を対象にした相談窓口を開設](#)しております。公認心理師・臨床心理士である相談スタッフがお子さんの発達面や適応面に関する継続的な相談を必要に応じて、お受けしております。

### 1. 実施期間

第1回調査：2022年6月～2023年1月（原則、木曜日午後 or 土曜日）

第2回調査：2023年中（郵送での調査、ご希望により対面でも行います）

第3回調査：2024年度（対面での調査）



### 2. 調査内容（発達検査）

#### (1) 第1回目調査（年長さんの時期） 各1時間程度

お子さんへ：WPPSI-III（60分程度）を実施します。

保護者様へ：強みと困難のアンケート（SDQ）、実行機能質問紙（BRIEF-P）、社会性と行動に関する質問紙（SRS-2、ADHD-RS）に事前に記入していただき、60分の面接で確認させていただきます。また、別日に、WPPSI-IIIに関するレポートをお渡しし、結果を説明させていただく面接を30分程度行います（結果の面談はオンライン可）。

#### (2) 第2回目調査（小学校1年生の時期）

保護者様に、第1回目で実施しました質問紙を郵送させていただきます。ご記入後、返信用封筒にてご返信いただきます。第2回目でお子様への検査はありません。検査結果のお返しはありませんので、Quoカード2000円分の謝礼をお支払いいたします。

#### (3) 第3回目調査（小学校2年生またはそれ以降） 計2日間、各1時間程度

お子さんへ：WISC-V（IV）（60分程度）、学習面の検査を2日間に分けて実施します。

保護者様へ：強みと困難のアンケート（SDQ）、実行機能質問紙（BRIEF-小学生版）、社会性と行動に関する質問紙（SRS、ADHD-RS）に、事前に記入していただき、60分の面接で確認させていただきます。また、別日に、WISC-V（IV）に関するレポートをお渡しし、結果を説明させていただく面接を30分程度行います。

### 3. 実施場所及び謝礼

北海道大学教育学研究院附属子ども発達臨床研究センター（もしくは協力機関）

第1回目、第3回目はWPPSI-IIIまたはWISC-Vの検査実施及び結果のお返しをもって、研究協力者へのお礼としております。2回目調査は調査用紙の返却をもちましてQUOカード2000円分を郵送にて送付いたします。交通費等につきましてはご負担いただくこととなります

※ 北大にはお車でご来談も可能です。「子ども発達臨床研究センターに相談に行く」と入場の際に  
守衛さんにお伝えください。また、恐縮ですが、駐車場代 500 円が出場の際にかかります。

## 5. 研究協力に際してご同意いただく内容

本調査は、お子さんの認知発達、社会性や行動面、情緒面などの状態や困難についての情報（検査結果など）を提供いただくものです。本調査結果は統計処理された形でしか研究に使いません。また、協力者のご希望により、研究期間中は北海道大学教育学研究院附属子ども発達研究センター（センター）の相談窓口で継続的な相談をお受けしております。いただいた情報は、センターの相談及び研究以外に使用することはありません。

調査実施はおよそ 1 時間程度かかります。お子様や保護者様によっては、答えたくなかったり、苦痛を感じてしまったりする場合もあるかと思えます。この調査（検査や面接）はいつでも中止することができますし、休憩などもとることができます。不都合や不調、懸念事項がありましたら、無理をせず調査実施者にお話しください。また、検査や面接が終わった後でも、調査協力を取りやめたくなりましたら、同意撤回書を用いて、調査協力の撤回ができます。ご心配なことがありましたら、研究者や調査実施者、研究代表者のいずれかにお聞きください。

## 6. 申込方法、連絡方法

本研究は北海道大学教育学研究院附属子ども発達臨床研究センター（責任研究者：岡田智）が行っています。調査協力していただける方は、ここ 1 年半以内に、WPPSI-III、WISC-IV を実施しておらず、3 年間の調査にご協力いただける方に限らせていただいております。

大変お手数ですが、メールにて、下記をお知らせいただければ幸いです。

- (1) 件名に「認知発達研申込（保護者様お名前）」とお書きください。例：「認知発達研申込（山田太郎）」
- (2) 本文中に、①「お子様のご氏名」、②「お子様の生年月日」、③「お子様の学年」
  - ④「保護者様のお名前」、⑤ご住所（引っ越しのご予定がある方はその時期をお教え下さい）、
  - ⑥電話番号 をご記載いただき、
- (3) 下記のメールアドレスまでご連絡ください。もしくは、下記申込表を紹介先の先生にお渡しください。ご連絡を受けましたら、後日、日程調整のご連絡を差し上げます。

## 7. 申込み先・問い合わせ先

子ども発達臨床研究センター発達検査研究担当

[kodomo-manabi@edu.hokudai.ac.jp](mailto:kodomo-manabi@edu.hokudai.ac.jp)

## 8. 研究代表者

北海道大学教育学研究院

附属子ども発達臨床研究センター

准教授 岡田智

（臨床心理士、公認心理師、特別支援教育士 SV）

Tel・Fax： 011-706-3274

